

## 令和7年度 主な防災・減災対策事業の実施状況について

### 1. 防災備蓄資機材等整備事業

#### 【事業内容】

災害時における避難所での生活環境の改善を図るため、非常用電源（避難所用大容量リチウムイオンバッテリー）及び避難所用パーテーションを追加配備する。

#### 【事業実績】

- ・大容量リチウムイオンバッテリー（蓄電容量：6000Wh）：3台（3,201千円）
- ・避難所用パーテーション（W2100×D2100×H1800）：60セット（2,112千円）



パーテーション



大容量リチウムイオンバッテリー

### 2. 学校体育館及び地区体育館空調設備設置事業

#### 【事業内容】

災害時に避難所となる学校体育館について、適切な温度調節により体調管理が必要な避難者の健康を保つため空調設備を設置する。また、空調設備の整備に併せて自家発電機を設置し、災害発生時の停電時においても空調設備の運転を可能とする。

#### 【事業計画】

令和7年度から10年度までの4カ年で実施する。

- ・第1期（令和7年度～令和8年度）：海津、今尾、城山小学校
- ・第2期（令和8年度～令和9年度）：海西、石津、下多度小学校
- ・第3期（令和9年度～令和10年度）：日新、平田、城南中学校

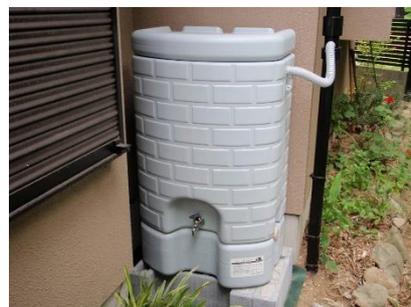
### 3. 雨水貯留タンク設置助成事業

#### 【事業内容】

災害時の生活用水として雨水を有効活用するため、住宅への雨水貯留設備の設置費用の一部を助成する。（補助率1/2、上限額20千円）

#### 【事業実績】

6件、87千円の補助金を交付。



#### 4. 耐震シェルター・防災ベッド設置助成事業

##### 【事業内容】

家庭における地震対策を促進するため、耐震シェルター、防災ベッドの設置費用の一部を助成する。(補助率 2/3、上限額 300 千円)

##### 【事業実績】

- ・耐震シェルター：2 件、600 千円
- ・防災ベッド：1 件、300 千円



家庭用耐震シェルター



防災ベッド

#### 5. 水位センサ設置事業

##### 【事業内容】

豪雨時に冠水しやすい道路の状況を速やかに把握するため、オンライン（国土交通省ホームページ）でリアルタイムに水位の監視を行うことができる「水位センサ」を設置する。(市内 5 カ所)

##### 【事業実績】

冠水リスクが高い市内 5 カ所（津屋地内 2 カ所、田鶴地内 2 カ所、松山地内 1 カ所）に設置した。(1,540 千円)



水位センサ設置状況



水位センサの確認ページ